

平成 28 年 3 月 28 日  
株式会社 博報堂 D Yホールディングス

**媒体社の企画制作力、コンテンツ力、誘導力を活かした  
企業オウンドメディアのコンテンツ制作ソリューション  
「PRECTORY(Premium Content Factory)」を提供開始**

株式会社博報堂 D Yホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：戸田裕一）のグループ横断型組織である博報堂 D Yグループ・次世代オウンドメディア・マーケティングセンターは、媒体社の企画制作力、コンテンツ力、誘導力を活かした企業オウンドメディアのコンテンツ制作ソリューション「PRECTORY (Premium Content Factory) プレクトリー」の提供を開始いたしました。本ソリューション提供にあたり、株式会社博報堂 D Yメディアパートナーズが媒体社との連携を行います。

生活者の情報接触行動や購買行動は、デジタルデバイスの進化により、大きく変化しています。それにともない、多くの企業が自社の WEB サイトや SNS などのオウンドメディアを活用することで、生活者と直接接点をつくり、それらをもとに、マーケティング活動を拡大させています。ところが、生活者にオウンドメディアへ継続的に訪問してもらい、製品・サービスの理解や良好な関係を構築するための、「コンテンツ」制作に課題を抱える企業が多いことも事実です。

「PRECTORY」は、媒体社の協力により、企業のオウンドメディアのオリジナルコンテンツをワンストップで制作します。企業のニーズやターゲットに合わせ、連携先の媒体社とともに企画を提案、コンテンツ設計、制作、展開施策まで一連のサービスを提供します。博報堂 D Yグループの「生活者発想」という強みを武器に、媒体社の持つ高い企画制作力、コンテンツ力、誘導力を活用することで、生活者の関心と企業・商品が訴求したい内容をつなぐ、魅力的なコンテンツ提供を可能にします。企業の課題によっては、媒体社の持つ WEB 以外のアプローチとの連携などの提案も行っていく予定です。さらに、本ソリューションは、媒体社のリソースを活用した、新しいメディアビジネス施策としても想定しています。具体的には、以下の 3 つのサービスラインナップから構成されています。

**[PRECTORY]提供サービス**

**①オリジナル記事・動画制作：**

媒体社とタグを組みオリジナル記事・動画を制作します。  
生活者ニーズを捉えたクオリティの高いコンテンツ制作が可能です。

**②媒体社記事・動画の二次利用：**

オウンドメディアのターゲットに親和性の高い、媒体社の既存記事・動画をカスタマイズして提供します。  
質の高いコンテンツをスピーディーに用意することが可能です。  
(二次利用の許諾を得た上で実施)

**③媒体社保有ライツ活用：**

媒体社の持つ各種人気ライツと連携したコンテンツを制作します。  
媒体社ライツと連携することで、これまで接触できなかった生活者へのアプローチが可能です。

#### 【連携先の媒体社について】

新聞社、出版社、テレビ局、ラジオ局など約 20 社にご協力いただき、企業のニーズやターゲットに合わせた媒体社施策を提案いたします。当初は、博報堂 D Y メディアパートナーズが運営する「オウンドエディター（※1）」「ニッポンナビチャン（※2）」、「VMS（※3）」にご協力いただいている媒体社と連携しながら、今後も交渉を重ね、より多くの媒体社との連携を目指します。

■新聞社の連携先： 毎日新聞社、産経デジタル、ハフィントンポスト日本版等を予定。

■出版社の連携先： 博報堂 D Y メディアパートナーズが提供する「オウンドエディター（※1）」にご協力いただいている集英社、光文社、マガジンハウス、文藝春秋、K A D O K A W A、世界文化社、主婦の友社、C C C メディアハウス、ベネッセコーポレーション、柘出版社、フォーブスジャパン等を予定。

#### ※1「オウンドエディター」とは

出版社の編集力、取材力などを活かして企業のオウンドメディアを制作するソリューション。課題に応じて出版社・雑誌を提案し、コンテンツ制作を行います。

■テレビ局の連携先： 青森朝日放送、石川テレビ、福井テレビ、南海放送、琉球放送、ターナージャパン（カートゥーン ネットワーク、旅チャンネル、MONDO TV）等をはじめ、博報堂 D Y メディアパートナーズが運営する「ニッポンナビチャン（※2）」「VMS（※3）」導入局を予定。

#### ※2 「ニッポンナビチャン」とは

日本全国のテレビ局、新聞社、出版社、ラジオ局等のコンテンツホルダーの動画コンテンツを集めた動画紹介ポータルサイト。各地域の魅力をはじめ、さまざまなジャンルにわたり日本の魅力をまるごと紹介します。媒体社制作の質の高い「プレミアムな動画」を通して、各地の歴史や文化、名店や名産など奥深い魅力を地域内外の生活者へ配信しています。

[http://www.hakuhodody-media.co.jp/newsrelease/service/20150804\\_10585.html](http://www.hakuhodody-media.co.jp/newsrelease/service/20150804_10585.html)

#### ※3 「VMS」とは

テレビ、新聞、雑誌、ラジオなどメディア企業・コンテンツホルダーを対象に動画事業に必要な機能をワンストップで提供し、動画ビジネスの展開を可能にする博報堂 D Y メディアパートナーズオリジナルの動画ビジネスマネジメントシステム。

[http://www.hakuhodody-media.co.jp/newsrelease/service/20150714\\_10419.html](http://www.hakuhodody-media.co.jp/newsrelease/service/20150714_10419.html)

「PRECTORY」は、博報堂 D Y グループの「中期経営計画」（2015 年 3 月期～2019 年 3 月期）における成長ドライバーのひとつである「“生活者データ・ドリブン”マーケティング対応力の強化」の一環として提供するものです。博報堂 D Y グループ・次世代オウンドメディア・マーケティングセンターでは企業のマーケティング活動を支援するために、企業の WEB サイトをハブとし顧客との継続的な関係を構築する「オウンドメディア・マーケティング」を強化、「“生活者データ・ドリブン”マーケティング」を推進してまいります。

▼ご参考【博報堂D Yグループ・次世代オウンドメディア・マーケティングセンターについて】

マーケティングコミュニケーションのツールとして機能してきた企業のオウンドメディア（ウェブサイト、スマホアプリ、ソーシャルメディアサイト、メルマガ等）を、ストラクチャ、流入機能、拡散機能、体験機能を統合的にリデザインし、企業のマーケティング活動の核となる次世代型の装置へと発展させる支援を行う。ブランド・マーケティング戦略立案、コンテンツマーケティング展開、生活データ活用を通じて、統合的なオウンドメディア・マーケティングを具体化する。

・設立：2015年6月

・リーダー：茂呂譲治

---

【本件に関するお問い合わせ先】

博報堂D Yメディアパートナーズ 広報室

担当：山崎 TEL：03-6441-9347

博報堂D Yホールディングス グループ広報・IR室

担当：藤井・竹本 TEL：03-6441-9062